小学生から一般まで楽しく学べる 北秋田市 冬の笑楽校（しょうがっこう）

	1月9日（月）	1月10日（火）
	8:30～8:50 開校式	8:30～9:10 書道「今年の漢字」
1時間目	9:00～9:50 国語「川柳」	9:20～10:10 算数「おもしろ算数」
2時間目	10:00～10:50 外国語「英語、中国語、ロシア語」	10:20～11:30 理科「身近な材料でおもしろ実験」
3時間目	11:00～12:30 家庭科「調理実習」	11:40～12:30 総合「アウトドアパパのインドアクッキング」
昼休み	12:30～13:30 給食「3時間目に作ったものをたべよう」	12:30～13:30 給食「3時間目に作ったものをたべよう」
4時間目	13:30～15:00 体育「インナーマッスルをきたえよう」	13:30～14:20 音楽「ミュージックケア」
		14:30～15:00 閉校式

★スクールバスをご利用できます★

（行き）大阿仁公民館7:00→阿仁公民館7:20→森吉公民館7:50→合川公民館8:05→中央公民館8:20　（帰り）中央公民館15:20発

■場所　中央公民館　■対象　小学生から一般まで
■参加費（給食費）　高校生以下300円、一般500円
■申込締切　1月5日（木）　問申　生涯学習課　☎62-1130

平成24年度 放課後児童クラブの募集

問申　生涯学習課　☎62-1130

放課後児童クラブは、放課後や長期休暇等に保護者が労働等により不在となる家庭に代わって、子どもたちに安全な生活の場と遊びの場を提供しています。

■対象児童　保護者が労働等により日中家庭にいない概ね10歳未満の児童（ただし６年生まで入会可能）

■申込み　２月24日(金)までに入会希望の児童クラブへお申込みください。現在利用されている方も、改めて申し込みが必要です。

■提出書類　①児童クラブ入会申込書　②児童票

※関係書類は、各児童クラブ、各公民館に設置しています。

ふるさとの文化財 ―― 46

北秋田市指定有形文化財（天然記念物樹木）

○「相善杉」１本

◇所在地　綴子大畑
◇所有者　大畑自治会

綴子糠沢地区の国道7号から、北へ県道を約2㎞進んだところに大畑集落があります。集落の北方200m、県道矢坂～糠沢線の小高い丘の畑の傍らにある巨木が「相善杉」です。樹高約30m、直径2m余、幹回り5・6m、樹齢約500年と推定される大木で、木の根元にある黒石神社の御神木です。杉の勢いは今なお旺盛で、地域の人達から「相善杉(様)」として親しまれ大事にされてきました。

黒石神社は、馬や牛の守護神である相善様が祀られており、昔は農家の大事な働き手であった馬は、どこの農家でも大切に飼育されていました。現在では行われていませんが、相善様の祭日の5月5日（旧暦6月1日）には馬を飼っている人達は馬を清め、御神酒を供え、飼い主と一緒に参拝したといいます。最近では馬や牛も少なくなり参拝する人は見あたらないということです。今でも集落の人達が協力して、杉周囲の草刈りや柵の修繕に努めています。

北秋田市には「千年桂」（綴子神社境内）や「大欅」（鷹巣神社入口）、「銀杏」（阿仁笑内神社境内）など由緒ある巨木がありますが、「相善杉」も秋田杉の名木の一つとして、また郷土の誇りとして大事に保存していきたいものです。杉と並んで大きな銀杏の木がありましたが、伐採されました。周囲は環境面で特に問題はありません。

▽昭和53年2月1日指定史跡
▽資料／「鷹巣の文化財」、「秋田の名勝・天然記念物」、「鷹巣町史第3巻」
▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員　照内捷一

▲樹齢約500年と推定される相善杉

チョコボラプロジェクト第2弾 生涯学習フェスタ

～まなぼう・あそぼう・つたえよう～

生涯学習フェスタが11月27日、中央公民館で開かれ、市民らが多彩なイベントを楽しみました。

この催しは、公民館講座などで学習した成果を地域に還元し、今後の活躍につなげていくことを目的に開催されたものです。講座受講生によるステージ発表のほか、体験コーナーではキャンドル作りやきりたんぽ作りなどに挑戦し、幼児から高齢者まで交流の輪が広がりました。

また今回は、生涯学習課が進めているチョコボラプロジェクトの一環として行われ、各分野で活躍されているたくさんのボランティアの方々の力が集結されました。

▲「ニットdeホット」指編みに挑戦！

本格手打ちそば作りを学ぶ

～合川公民館公開講座「手打ちそば作り講座」～

手打ちそば作り講座が11月22日、合川公民館で開かれ、市民ら11人が本格手打ちそば作りに挑戦しました。

講座は、大館市中山そばの会から２人を講師に迎え、参加者はそば打ちの手ほどきを受けながら、そば粉の混ぜ方からこね方、伸ばし方、切り方まで本格手打ちそば作りを学びました。使用したそば粉は、今年大館市中山で収穫された新そば粉を使い、香り豊かなそばに仕上がりました。

打ったそばは、さっそく調理室で茹で上げられかけそばとして味わい、参加者からは「おいしい」「うまい」の声が聞かれました。

▲本格そば打ちに挑戦する参加者

サークル活動の成果を披露

～もりよし文化交流会～

もりよし文化交流会が11月27日、森吉コミュニティセンターで開かれ、大勢の市民らが歌や踊りなど多彩なステージを楽しみました。

成田陸雄実行委員長が「ステージ発表のほか、展示や食堂も用意していますので、今日１日楽しんでいただきたい」などと主催者あいさつ。

演示部門は、社会人吹奏楽団「北の杜音楽団」がオープニングを飾り、引き続き歌や舞踊など多彩なステージに会場は大いに盛り上がりました。

また、作品の展示ではたくさんの力作が展示されたほか、食堂なども用意され、来場者は楽しい１日を過ごしていました。

▲福を呼び込む根森田七福神踊り